

「二ニュース・ターミナル」(トラック協会二ニュース)

全ト協 令和3年度 事業計画案などを承認

第69回広報委員会



第69回広報委員会(2月9日、全ト協)

全日本トラック協会は2月9日、第69回広報委員会(小林和男委員長)を開催。令和2年度事業の進捗状況や3年度事業計画案等について審議した上で、新たに録音を行い4K画質でリメイク。①コンビニ編 ②病院編 ③お菓子工場編の3冊を「健康職場づくり」事業者訪問 第2弾作成

事例参考に対策強化 呼びかけ

全日本トラック協会は、従業員の健康管理に積極的に取り組んでいる運送事業者の優良事例を紹介した、『広報とらつく』連載企画を二冊にまとめた冊子の第2弾『健康職場づくり』事業者訪問 Part 2 (写真)

「もしもトラックが止まった」のリニューアル案などについて審議。同案の改訂については、前作の構成を踏襲した上で、新たに録音を行い4K画質でリメイク。①コンビニ編 ②病院編 ③お菓子工場編の3冊を「健康職場づくり」事業者訪問 第2弾作成

「二ニュース・ターミナル」(言公庁二ニュース等)

令和2年度 第3次補正予算が成立

大口・多頻度割引最大50%の延長など。『新型コロナウイルス感染症の拡大防止策』や『ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現』など、19兆1761億円の追加経済対策を盛り込んだ令和2年度第3次補正予算案が、1月28日の参議院本会議で、自由民主党、公明党などの賛成多数で可決、成立した。

「二ニュース・ターミナル」(言公庁二ニュース等)の発行。2月15日(土)28日(土)の2週間にわたって、各所轄のトラック協会に配布される。

緊急事態宣言の延長に伴い、現在6か所のトラックステーション(TS)では、2月8日(月)から食糧施設等の運営時間短縮を行っている。実施期間は、茨城TS 2月21日(日)まで、茨城TS 2月28日(日)まで、大宮・安城・名古屋・大阪の4TS 3月7日(日)まで、各TSの詳細な運営時間については、全日本トラック協会ホームページ内「トラックステーション」の「トラックステーション」リストページ最上部に掲載の「緊急事態宣言」延長等に伴う食糧施設等の運営時間短縮継続を行うTS一覧」を参照のこと。

緊急事態宣言延長を受け6TSで営業時間を短縮。茨城・茨城・大宮・大宮・名古屋・大阪。緊急事態宣言の延長に伴い、現在6か所のトラックステーション(TS)では、2月8日(月)から食糧施設等の運営時間短縮を行っている。実施期間は、茨城TS 2月21日(日)まで、茨城TS 2月28日(日)まで、大宮・安城・名古屋・大阪の4TS 3月7日(日)まで、各TSの詳細な運営時間については、全日本トラック協会ホームページ内「トラックステーション」の「トラックステーション」リストページ最上部に掲載の「緊急事態宣言」延長等に伴う食糧施設等の運営時間短縮継続を行うTS一覧」を参照のこと。

トラック運送業界関係では、平常時・災害時問わず物流機能を担う運送事業者に対し、ETC2・0の普及を促進しつつ、物流コストを低減し、経営体質の強化により生産性向上を図るため、高速道路通行料金の大口・多頻度割引の最大割引率を40%から50%に拡充する措置の延長(令和4年3月末まで)が盛り込まれることとなる。

トラック運送業界関係では、平常時・災害時問わず物流機能を担う運送事業者に対し、ETC2・0の普及を促進しつつ、物流コストを低減し、経営体質の強化により生産性向上を図るため、高速道路通行料金の大口・多頻度割引の最大割引率を40%から50%に拡充する措置の延長(令和4年3月末まで)が盛り込まれることとなる。

SA・PA飲食施設等 営業時間外のサービス強化

緊急事態宣言を受けて

国土交通省および各高速道路会社では、高速道路のサービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)内のレストランやフードコートなどの飲食施設に関して、最新の営業状況やサービス充実など、迅速かつ円滑な物流等の確保に向けて、地方を支える産業等の生産性向上に寄与するミッシングリンクや、空港・港湾など広域交通拠点とのアクセス道路等の重点整備等を推進するほか、災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能を確保するため、高規格道路のミッシングリンクの解消および高規格道路と代替機能を発揮する、直轄国道とのダブルネットワークの強化等を実施するなどの、道路ネットワークの整備・機能強化を図ることを目指す。

また、迅速かつ円滑な物流等の確保に向けて、地方を支える産業等の生産性向上に寄与するミッシングリンクや、空港・港湾など広域交通拠点とのアクセス道路等の重点整備等を推進するほか、災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能を確保するため、高規格道路のミッシングリンクの解消および高規格道路と代替機能を発揮する、直轄国道とのダブルネットワークの強化等を実施するなどの、道路ネットワークの整備・機能強化を図ることを目指す。

「二ニュース・ターミナル」(言公庁二ニュース等)の発行。2月15日(土)28日(土)の2週間にわたって、各所轄のトラック協会に配布される。

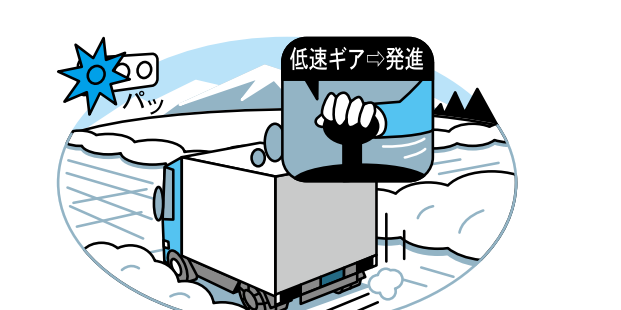
促進を呼びかけている政府では、令和2年11月3日から3月にかけて、同カードの申請をオンラインで簡単にを行うことができる「QRコード付き交付申請書」の送付を行っている。同書類は、マイナンバーカード未取得者に対する、地方公共団体情報システム機構が順次送付しているもの。同カードについては、3月末までの交付申請でマイナンバーカード(上限5千円)が取得できるほか、3月からは健康保険証としての利用を開始。マイナンバーカードの健康保険証利用は、企業の健康保険に係る事務のコスト削減に繋がることが期待されている。



- ① 許可を受けて歩行者用道路を通行するときは、歩行者がいなくても徐行する。(○×)
- ② 道路外施設に入るために歩道を横切るときは、歩行者がいなくても一時停止する。(○×)
- ③ 交差する道路が優先道路であるときは一時停止する。(○×)
- ④ 横断歩道等またはその手前の直前で停止している車両等の側方を通過して、その前方に出ようとするときは、前方に出ようとする前に一時停止しなければならない。(○×)
- ⑤ 道路の左側に設けられた安全地帯の側方を通過するときは、歩行者がいなくても徐行する。(○×)

(解答は7面)

トラックドライバーのための 安全運転教室



て、事故になったケースもあるので、チェーン装着の指示が出された場合はもちろん、積雪や降雪、路面状況などから、必要に応じて早めにチェーンを装着しよう。『携行品』では、チェーン装着の準備として、アルミパンクキットなども含めた防寒着、長靴、作業用手袋、スコップ、スノーブラシ、懐中電灯、タオル、医薬品といった各種道具と1日〜2日分程度の食料・飲料水も積んでおいてほしい。Bさん、他にもあるかな。Bさん「道路で立ち往生した時に困るのがトイレ。だから携帯トイレも携帯しているよ。あと携帯充電器も忘れないように」。Aさん「なるほど。僕たちトラックが雪道で立ち往生すると、渋滞だけでなく、みんなの社会生活に大きな影響が出る。大雪等の災害時のダメージを最小限にとどめるためにも、できることをしっかりやしていこう」。

【第102回】 冬はタイヤのチェックと慎重な運転を徹底する!

令和2年末以降の大雪で、関越自動車道や北陸自動車道で多くの大型車両が路上に立ち往生する事故が発生しました。これを受け、国土交通省では、トラックやバス運送事業者は、雪道で適正な冬用タイヤを装着していることを確認しなければならぬと、冬用タイヤの安全性を確認することをルール化しました。

●冬用タイヤの溝の深さをチェック!

Aさん「昨年末から年初にかけて、関越道や北陸道で大雪による立ち往生が発生して大きなニュースになったね。それで国交省は1月26日、トラック・バス運送事業者に対して、冬用タイヤの安全性を確認することをルール化したんだ」。Bさん「具体的に教えて」。Aさん「整備管理者は、雪道を走行する自動車のタイヤの溝が新品時の50%以上あることを確認しなければならない。また、運行管理者は雪道を走行する車について、整備管理者がきちんとタイヤの溝が適切であることを確認したかどうかを、点呼時に確認することが義務化された」。Bさん「タイヤの残り溝が50%を示す「プラットホーム」に達している、冬用タイヤとして使用できないからね。それに、トラックなどの大型車が道路で立ち往生すると、深刻な渋滞や通行止めを引き起こして大きな影響が出るから、事前にしっかりチェックすることは大切だと思うよ。今回のルール化は管理者向けだけど、自分が運転する車がどんな状態なのか知っておくことは、ドライバーにとっても重要なことじゃないかな」。

●積雪・凍結路面での走行時の注意点

Aさん「そうだね。ところでBさんは雪道や凍結路での運転で、どんなことに気をつけているの?」。Bさん「急発進、急ブレーキ、急ハンドルといった「急」のつく操作を避ける。カーブに入る前には必ず減速する。減速する時は優しくブレーキを踏む。優しくブレーキを踏むために、早めに減速を始めることを心がけているよ。基本的に忠実な運転だね。ほかには、発進時にタイヤを空転させないように低速ギアでゆっくり発進することや、坂道ではよりきりまで低速ギアを使って、途中でギアチェンジしないことを心がけているよ」。Aさん「付け加えると、冬用タイヤの性能にも限界があるので「装着したから大丈夫だろう」と油断せず、運転時には細心の注意を払うことが大切だよ」。Bさん「そうだね。特に交通量の多い交差点は、発進と停止の繰り返しで、雪が踏み固められてとても滑りやすくなるから、油断していると、停止線前で停止しようと思っても停止できず、赤信号の交差点に進入してしまったり、停止した前車に追突したりするからね。雪道は本当に、細心の注意を払って慎重に運転するに限るよ」。

●チェーン等の携行品を忘れず搭載する

Aさん「それと、冬期は冬用タイヤを装着していても、チェーンが必要な時があるから、運行前にはちゃんとチェーンが携行されているか確認しておいてほしいな」。Bさん「携行することはもちろん、装着するタイミングが遅れ

の約7割を占めている荷主等へ周知を図っている。
 陸防災各支部を通じて、荷主等へ周知を図っている。

厚生労働省では、その

【主事】(荷主・荷主先・元請事業者)の役割、チェックリストを適用ください

作業	チェック項目	備考
積込作業(荷主・荷主先・元請事業者)	1. 積込作業時、積込作業員は必ず安全帯を着用し、安全帯の着脱は必ず確認する。 2. 積込作業時、積込作業員は必ずヘルメットを着用し、ヘルメットの着用は必ず確認する。 3. 積込作業時、積込作業員は必ず作業服を着用し、作業服の着用は必ず確認する。 4. 積込作業時、積込作業員は必ず作業靴を着用し、作業靴の着用は必ず確認する。 5. 積込作業時、積込作業員は必ず作業帽を着用し、作業帽の着用は必ず確認する。 6. 積込作業時、積込作業員は必ず作業手袋を着用し、作業手袋の着用は必ず確認する。 7. 積込作業時、積込作業員は必ず作業マスクを着用し、作業マスクの着用は必ず確認する。 8. 積込作業時、積込作業員は必ず作業メガネを着用し、作業メガネの着用は必ず確認する。 9. 積込作業時、積込作業員は必ず作業シューズを着用し、作業シューズの着用は必ず確認する。 10. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトを着用し、作業ベルトの着用は必ず確認する。 11. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着脱は必ず確認する。 12. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 13. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 14. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 15. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 16. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 17. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 18. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 19. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 20. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 21. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 22. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 23. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 24. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 25. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 26. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 27. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 28. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 29. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 30. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 31. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 32. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 33. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 34. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 35. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 36. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 37. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 38. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 39. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 40. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 41. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 42. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 43. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 44. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 45. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 46. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 47. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 48. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 49. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 50. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 51. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 52. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 53. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 54. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 55. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 56. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 57. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 58. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 59. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 60. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 61. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 62. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 63. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 64. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 65. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 66. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 67. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 68. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 69. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 70. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 71. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 72. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 73. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 74. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 75. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 76. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 77. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 78. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 79. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 80. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 81. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 82. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 83. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 84. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 85. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 86. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 87. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 88. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 89. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 90. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 91. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 92. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 93. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 94. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 95. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 96. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 97. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 98. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 99. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 100. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 101. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 102. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 103. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 104. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 105. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 106. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 107. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 108. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 109. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 110. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 111. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 112. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 113. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 114. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 115. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 116. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 117. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 118. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 119. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 120. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 121. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 122. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 123. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 124. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 125. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 126. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 127. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 128. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 129. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 130. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 131. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 132. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 133. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 134. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 135. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 136. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 137. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 138. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 139. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 140. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 141. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 142. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 143. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 144. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 145. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 146. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 147. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 148. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 149. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 150. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 151. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 152. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 153. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 154. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 155. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 156. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 157. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 158. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 159. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 160. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 161. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 162. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 163. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 164. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 165. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 166. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 167. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 168. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 169. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 170. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 171. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 172. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 173. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 174. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 175. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 176. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 177. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 178. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 179. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 180. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 181. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 182. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 183. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 184. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 185. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 186. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 187. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 188. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 189. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 190. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 191. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 192. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 193. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 194. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 195. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 196. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 197. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 198. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 199. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 200. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 201. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 202. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 203. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 204. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 205. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 206. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 207. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 208. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 209. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 210. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 211. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 212. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 213. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 214. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 215. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 216. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 217. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 218. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 219. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 220. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 221. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 222. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 223. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 224. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 225. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 226. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 227. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 228. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 229. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 230. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 231. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 232. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 233. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 234. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 235. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 236. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 237. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 238. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 239. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 240. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 241. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 242. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 243. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 244. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 245. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 246. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 247. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 248. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 249. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 250. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 251. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 252. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 253. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 254. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 255. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 256. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 257. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 258. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 259. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 260. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 261. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 262. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 263. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 264. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 265. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 266. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 267. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 268. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 269. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 270. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 271. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 272. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 273. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 274. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 275. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 276. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 277. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 278. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 279. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 280. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 281. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 282. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 283. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 284. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 285. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 286. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 287. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 288. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 289. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 290. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 291. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 292. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 293. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 294. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 295. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 296. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 297. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 298. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 299. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 300. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 301. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 302. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 303. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 304. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 305. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 306. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 307. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 308. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 309. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 310. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 311. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 312. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 313. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 314. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 315. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 316. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 317. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 318. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 319. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 320. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 321. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 322. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 323. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 324. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 325. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 326. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 327. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 328. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 329. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 330. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 331. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 332. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 333. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 334. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 335. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 336. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 337. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 338. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 339. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 340. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 341. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 342. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 343. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 344. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 345. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 346. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 347. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 348. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 349. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 350. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 351. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 352. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 353. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 354. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 355. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 356. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 357. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 358. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 359. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 360. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 361. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 362. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 363. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 364. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 365. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 366. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 367. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 368. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 369. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 370. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 371. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 372. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 373. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 374. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 375. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 376. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 377. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 378. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 379. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 380. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 381. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 382. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 383. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 384. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 385. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 386. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 387. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 388. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 389. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 390. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 391. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 392. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 393. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 394. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 395. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 396. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 397. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 398. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 399. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 400. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 401. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 402. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 403. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 404. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 405. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 406. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 407. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 408. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 409. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 410. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 411. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 412. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 413. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 414. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 415. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 416. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 417. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 418. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 419. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 420. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 421. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 422. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 423. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 424. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 425. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 426. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 427. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 428. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 429. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 430. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 431. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 432. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 433. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 434. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 435. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 436. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 437. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 438. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 439. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 440. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 441. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 442. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 443. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 444. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 445. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 446. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 447. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 448. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 449. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 450. 積込作業時、積込作業員は必ず作業ベルトの着用は必ず確認する。 451. 積込作業時	

その他金融機関の口座等へ資金を振り込むことを認めています。ただし、その際には、①個々の労働者の同意を畫面で得ること、②過半数労働組合または過半数代表者との畫面による労使協定を締結すること、③所定の資金支払い日の午前10時頃までに払い戻しが可能なこと、④取り扱い金融機関等は1行、1社に限定せず複数とすること、等に条件としています（平成10年9月基発第530号、同19年9月基発第0930001号等）。

また、近年、事業場では人手不足や経費削減を理由に、賃金の計算・支払い事務を経理事務所など第三者に委託するケースが増加していますが、これについても、金融機関等に対する給与データの送付・振り込み指示が使用者から行われ、かつ、振り込みが使用者の管理する口座

うしても本人の同意が得られな
いというです。ですから、口座振
払いを強制することはできませんので、面倒でも現金で毎月支払わざるを得ないということになります。

ところで、最近新聞を見てい
ると、政府は前記口座振り込み
に加え、賃金のデジタル払い、
すなわち使用者が賃金を労働者
のスマートフォン決済アプリな
どに振り込む方式を新たに認め
る方針を固め、労基法施行規則
が改正されることになったとの
ニュースが目に入りました。改正
にあたっては、賃金の支払いを
確保するため、使用者には保証
会社や保険会社との契約を義務
づけるなど厳しい条件が盛り込
まれるようですが、当然、本人
の同意や労使協定の締結など
口座振り込みと同様の手続きが
前記になるものと思われま

乗務前・後・中間点呼

トラック輸送には、常に「安全」が求められています。安全を確保するためには、適切な方法で「点呼」を行う必要があります。

点呼には、「乗務前点呼」、「乗務後点呼」および「乗務途中点呼（中間点呼）」があり、それぞれ実施内容が定められています。

ここでは、全日本トラック協会制作「確実な点呼の実施方法」解説DVDをもとに、確実な点呼の実施方法について紹介します。

なお、同DVDは全ト協ホームページ（右の二次元コード）から視聴可能です。



3 乗務後点呼 乗務車両や道路、運行の状況をチェック 酒気帯びの有無の確認も忘れずに

乗務後点呼では、当該乗務に係る事業用自動車、道路および運行の状況についての報告を求める。交替運転者がいる場合は、交替した運転者に対し、通告した内容の報告を受ける必要がある。

◆乗務後点呼の流れ

- ①事業用自動車、道路、運行の状況について報告を求める
- ②目視による酒気帯びの確認
- ③アルコール検知器による酒気帯びの確認

◆乗務後点呼における確認・指示事項

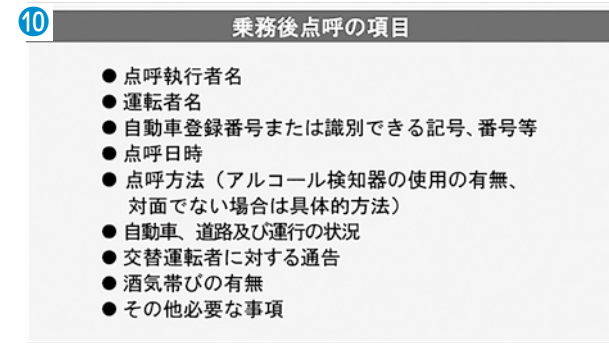
- ・車両、積載物の異常の有無、乗務記録、運行記録計等の記録により運転者の運転状況等の確認
- ・工事箇所等道路状況に関する最新情報およびヒヤリ・ハット経験の有無等安全情報の確認
- ・酒気帯びの有無
- ・運転者に翌日の勤務を確認させる

◆写真で見る乗務後点呼のポイント

- ⑧酒気帯びの有無については、まず運転者の状態を目視等で確認する。具体的には、顔色、呼気の臭い、ドライバーの声の調子などをチェックする。
- ⑨アルコール検知器によるチェックを行う。電話、その他の方法で点呼する場合には、携行させている携帯型アルコール検知器。または自動車に設置されているアルコール検知器を用いて測定させ、その測定結果を電話などで報告させる。酒気帯びが確認された場合は、飲酒運転根絶に向け、直ちに再発防止の徹底を図ること。

◆乗務後点呼の記録の内容

乗務後点呼の記録内容は、⑩の通りである。なお、点呼記録簿は1年間保存しなければならない。



4 中間点呼 対面で点呼ができない場合に 運転者に対して電話等で報告を求める

乗務前・乗務後点呼のいずれも対面で行うことができない場合は、当該乗務の途中において少なくとも1回乗務途中の点呼、いわゆる中間点呼を実施する。

中間点呼では、酒気帯びの有無、疾病、疲労、睡眠不足、その他の理由により安全な運転をすることができない恐れの有無について、報告を求め、確認を行い、運行の安全を確保するために必要な指示を行う。

中間点呼を行う場合は、運行管理者は運行指示書を作成し、ドライバーに適切な指示を行うとともに、これを携行させなければならない。この場合には、携帯型アルコール検知器を携行させるなどにより、測定・報告させることが求められる。

◆中間点呼の流れ

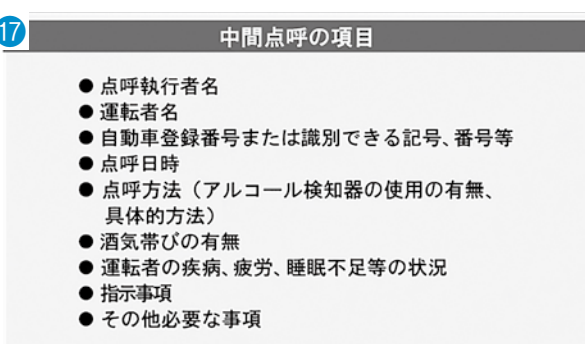
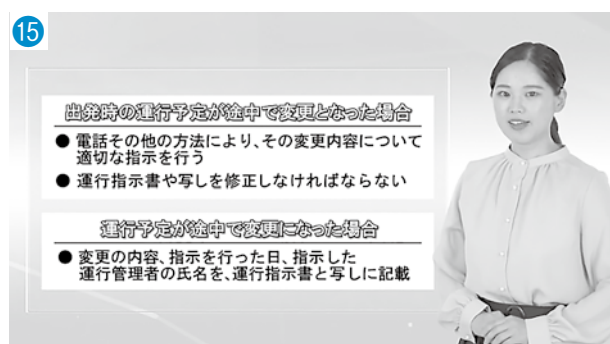
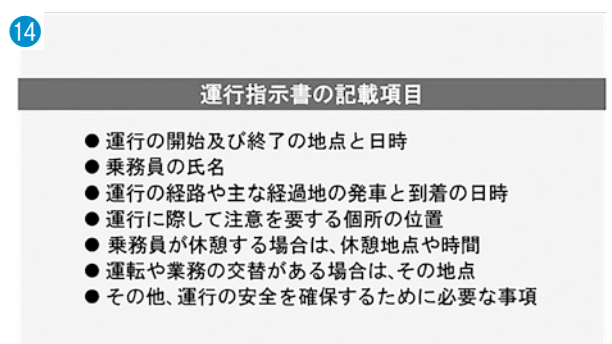
- ①電話による酒気帯びの確認
- ②アルコール検知器による酒気帯びの確認
- ③健康管理の確認
- ④運行の安全を確保するために必要な指示を行う

◆中間点呼における確認・指示事項

- ・酒気帯びの有無
- ・健康状態（疾病、疲労等の状況）の報告
- ・安全を確保するために必要な指示を行う

◆写真で見る中間点呼のポイント

- ⑪酒気帯びの有無、疾病、疲労、睡眠不足、その他の理由により安全な運転をすることができない恐れの有無については、ドライバーから口頭で確認する。
- ⑫運転者に携帯型アルコール検知器を携行させるなどにより、測定と報告をさせる。道路交通法の基準値以下でも、酒気帯び時は乗務禁止となる。
- ⑬中間点呼が必要となる運行の場合には、「運行指示書」が必要となる。運行指示書は運行管理者が作成する。運行中は、ドライバーが運行指示書を携行し、営業所にはその写しを備え置かなければならない。運行指示書に記載する項目は、⑮の通り。運行指示書とその写しは、運行の終了の日から1年間保存しなければならない。
- ⑭出発時の運行予定が途中で変更となった場合は、電話その他の方法により、その変更内容について適切な指示を行うとともに、運行指示書や写しを修正しなければならない。運行予定が途中で変更になった場合には、変更の内容、指示を行った日、指示した運行管理者の氏名を運行指示書の写しに記載する。中間点呼が必要となる場合は、確実に実施する。
- ⑯出発時は運行指示書の作成が必要なくても、途中で運行予定が変更になり、中間点呼や運行指示書の作成が必要になる場合がある。中間点呼や運行指示書がない運行から、運行途中で必要になった場合には、営業所で運行指示書を作成し、その内容を電話、その他の方法により適切に指示するとともに、ドライバーには乗務等の記録に指示の内容を同様に記録させなければならない。また、中間点呼を確実に実施する。なお、運行の途中で運行指示書を作成した場合は、指示の内容を記録させた乗務等の記録も1年間保存しなければならない。



◆中間点呼の記録の内容
中間点呼の記録内容は、⑰の通りである。なお、点呼記録簿は1年間保存しなければならない。

最新物流機器・システム・情報が
“愛知”に集結!

ロジスティクスのRe Design



併催カンファレンス

「ロジスティクス
イノベーションフォーラム」開催!

プログラム詳細・事前登録はこちら ▶



オンラインでも
本展に参加いただけます!

「バーチャル物流展」
同時開催!

- ・会期当日や会期後、各出展者の出展情報を把握でき、出展者とコンタクトが取れる!
- ・会期後、当日会場で開催されたセミナー等を視聴できる!

アクセス情報

- 名古屋駅から直通電車ですぐ28分
- 名古屋駅から無料シャトルバスで約60分
(豊田駅・刈谷駅からも運行予定)
- 会場に大規模駐車場を完備(約3,500台)

会場アクセス・シャトルバスの運行スケジュールはこちら ▶

Aichi Sky Expoは
電車・バス・車で
アクセス良好です!



会期 2021年3月9日(火)~12日(金) 10:00~17:00

会場 Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)

入場登録料 ¥3,000(税込) 招待状・事前登録証をご持参の方は無料

主催 一般社団法人 日本産業機械工業会 (JSIM) 一般社団法人 日本産業車両協会 (JIVA) 一般社団法人 日本パレット協会 (JPA)
一般社団法人 日本運搬車両機器協会 (JMHA) 一般社団法人 日本物流システム機器協会 (JIMH) 公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 (JILS)
一般社団法人 日本能率協会 (JMA)

特別協力 愛知県 一般社団法人 中部経済連合会

物流展 ▶ <https://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/ltt2021/> 事前登録で入場登録料が無料! ホームページから絶賛受付中!



写真で見る『点呼のポイント』

～全ト協制作「確実な点呼の実施方法」解説DVDより～

1 確実な点呼とは？「運転者の体調」「酒気帯びの有無」などを確認 安全運行実現に繋げる

点呼は、運転者や自動車が安全に運行できる状態かどうかを確認するとともに、安全運行のために必要な指示を与え、報告を聴取するために行われる。

点呼は、遠隔地で乗務が開始・終了するため、乗務前または乗務後の点呼が営業所において対面できないなどといった運行上やむを得ない場合を除き、対面点呼が必須となる。

ポイント

- ①点呼は、運行上やむを得ない場合を除き、対面で実施することが基本である。
- ②点呼時は、運転者に対して報告を求め、安全確保に必要な指示を出すだけでなく、酒気帯びの有無を確認しなければならない。その際、事業者は、酒気帯びの有無を目視等で確認するだけでなく、アルコール検知器を用いて酒気帯びの有無の確認をしなければならない。
- ③事業者は、酒気を帯びた運転者を事業用自動車に乗務させてはならない。また、運転者も、酒気を帯びた状態にある時は、会社に申し出なければならない。

2 乗務前点呼 「飲酒運転根絶」のため アルコール検知器使用の徹底を！

乗務前点呼では、酒気帯びの有無、疾病、疲労、睡眠不足、その他の理由により安全な運転をすることができない恐れの有無、日常点検の実施またはその確認について報告を求め、確認を行い、運行の安全を確保するために必要な指示を行う。

◇乗務前点呼の流れ

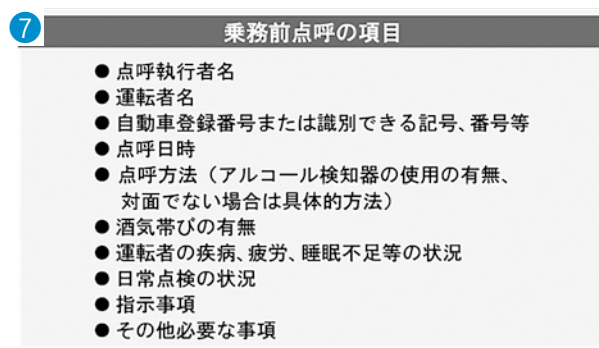
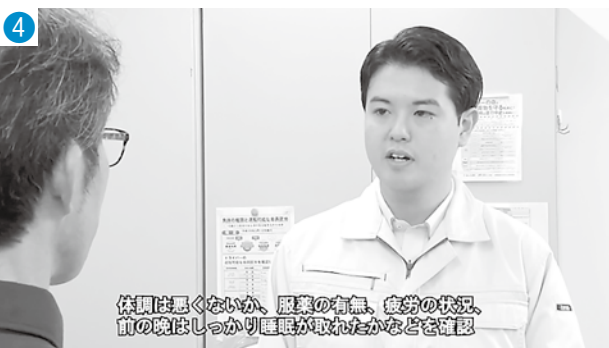
- ①目視による酒気帯びの確認
- ②アルコール検知器による酒気帯びの確認
- ③健康管理の確認
- ④日常点検表の確認
- ⑤安全確保の適切な指示
- ⑥自動車検査証等の確認
- ⑦運転免許証の確認

◇乗務前点呼における確認・指示事項

- ・運転者の健康状態、疲労の度合い、酒気帯びの有無、異常な感情の高ぶり、睡眠不足等について確認し、安全な運転ができる状態か否かを判断する
- ・日常点検の実施結果に基づき、整備管理者が自動車の運行の可否を決定したことを確認する
- ・服装を端正に着用しているかの確認
- ・運転免許証、非常信号用具、業務上必要な帳票類等、携行品の確認
- ・休憩時間・場所、積載物、気象、道路状況等、運行の安全を確保するための注意事項の指示
- ・個々の運転者について、運転行動に現れやすい問題点についての注意

◇写真で見る乗務前点呼のポイント

- ①酒気帯びの有無については、まず運転者の状態を目視等で確認する。具体的には、顔色、呼気の臭い、運転者の声の調子などをチェックする。
- ②アルコール検知器によるチェックを行う。測定結果は、点呼記録簿などに記録する。酒気帯びの場合は、道路交通法の基準値以下であっても絶対に乗務は禁止である。
- ③電話、その他の方法で点呼する場合には、携帯型アルコール検知器、または自動車の設置されているアルコール検知器を用いて測定させ、その測定結果などを電話で報告させる。
- ④疾病、疲労、睡眠不足、その他の理由により、安全な運転をすることができない恐れの有無について、体調は悪くないか、服薬の有無、疲労の状況はどうか、前の晩はしっかり睡眠が取れたかなどについて確認する。
- ⑤運転者の健康起因事故防止のために血圧を測定することや、異常気象時における輸送の安全の確保のための適切な指示を行う。
- ⑥有効期間内の車検証や免許証を携帯しているかなどの確認も行う。



◇乗務前点呼の記録の内容
乗務前点呼の記録内容は、⑦の通りである。なお、点呼記録簿は1年間保存しなければならない。

◇コラム 「実効性高い点呼の実施を！」(点呼に関する調査結果データより)

図1～3は、全日本トラック協会が実施した点呼に関する調査結果のデータである。点呼に関する実態を図1で見ると、「不適切な点呼の実施」や「一部未実施」のケースが多いことが見て取れる。「不適切な点呼の実施」の内訳(図2)を見ると、「対面ですべきところを電話で済ませている」、「乗務前点呼の前に乗務するなど、点呼のタイミングが不適切」などの実態が読み取れる。また、「一部未実施」の内訳(図3)としては、「乗務前・乗務後点呼の一部未実施」、「中間点呼の一部未実施」、「点呼記録簿の一部が保存されていない」などがみられる。交通事故防止および飲酒運転根絶の観点から、運送事業者には確実な点呼の実施が求められる。

◎点呼に関する調査

図1 点呼 否の理由区分

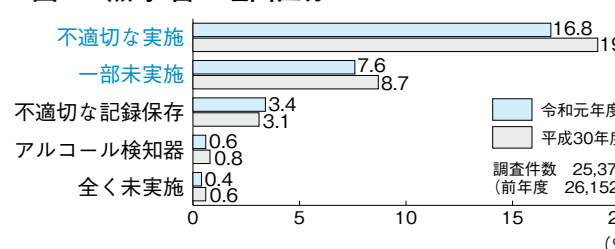


図2 不適切な点呼の実施

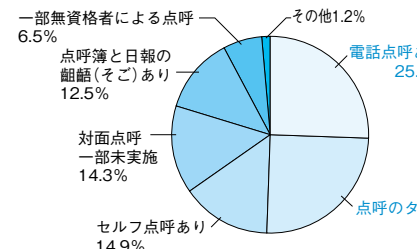
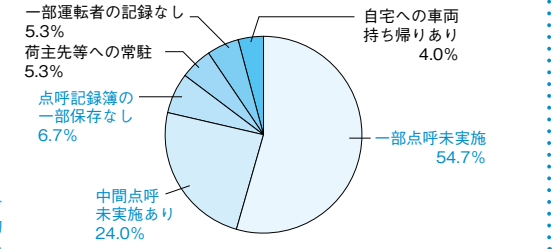


図3 一部未実施



清水⇄大分 運賃割引キャンペーン

コロナに負けるな！ドライバー様乗船 応援キャンペーン実施中

実施期間：2021年2月1日(月)～2021年3月31日(水) ご乗船分

対象：清水～大分航路 大型トラック・ヘッド+トレーラーでご有人乗船のお客様

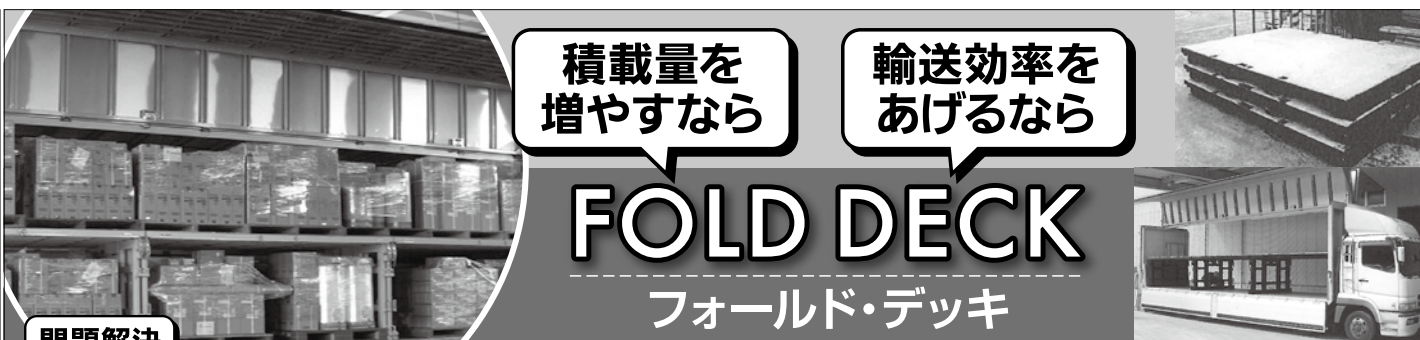
※詳細は、下記各営業店までお問い合わせください

清水着 18:30
30分早くなりました！

K 川崎近海汽船株式会社 <http://www.kawakin-roro.jp>

内航定期船部 TEL: 050-3821-1390 / FAX: 03-3592-5914
九州支店 TEL: 050-3821-1510 / FAX: 093-562-0661

大分支店 TEL: 050-3821-1540 / FAX: 097-500-6395
清水支店 TEL: 050-3821-1535 / FAX: 054-397-0952



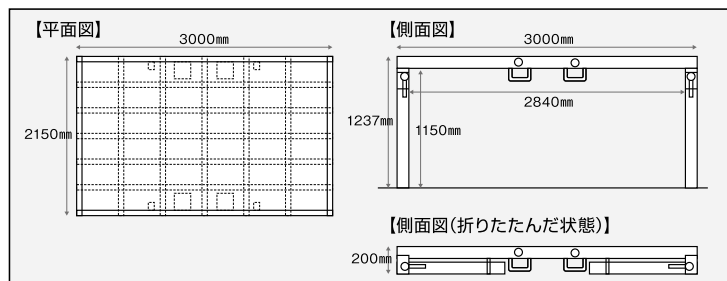
問題解決

- 不定型製品、荷重を負担できない製品の段積み輸送に最適
- 積載効率の大幅アップ
- 不要なときは折りたたんだ状態で上に貨物が積載可能
- 輸送のパレット化の推進、輸送品質の向上
- 組立・折りたたみはフォークリフトを使用して簡単

寸法および重量

	長さ (mm)	奥行 (mm)	高さ (mm)	折りたたみ時 高さ(mm)	重量 (kg)	積載許容 重量
標準サイズ	外寸 3,000 内寸 2,840	2,150 2,150	1,237 1,150	200	430	2,000Kg/基

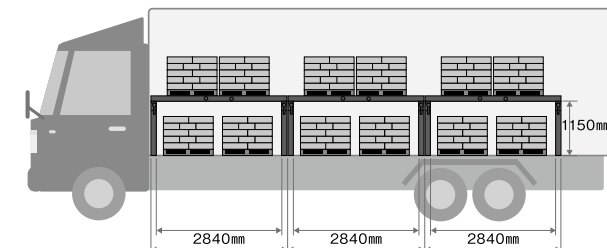
※ご使用のトラックに合わせたサイズにオーダーメイドできます。



使用方法 【標準タイプ】

- ◎大型トラックに3基積載できます。
- ◎下段内寸は、2,840mmで14型パレットが2枚×2列並びます。

※荷崩れ防止措置をお願いします。※過積載にご注意願います。



製造: ナンカイ滋賀株式会社



各種ご相談 承ります

- ◆会社名等のネーム入れをご希望の場合はご相談ください。
- ◆耐荷重を増した強化型も製作できます。ご相談ください。



ホームページはこちらから
日本パレットプール
<https://www.npp-web.co.jp>

お問い合わせ先



日本パレットプール株式会社 営業部

〒530-0012 大阪市北区芝田2-8-11 (共栄ビル 4F)
TEL: 06-6373-3231 FAX: 06-6373-3243

特集

同一労働同一賃金への対応に向けて

図1 不合理な待遇差の判断の枠組み

対象者	短時間・有期雇用労働者
比較対象	同一の事業主に雇用される全ての通常の労働者（総合職、一般職、限定正社員など、複数の社員タイプがある場合は全ての社員タイプの通常の労働者が比較対象）
対象となる待遇	全ての待遇 ・基本給 ・賞与 ・手当 ・福利厚生 ・その他（教育訓練、安全管理等）
判断方法	①「職務の内容（業務の内容、責任の程度）」、「職務の内容・配置の変更の範囲」からみて均等待遇の対象（両者が同じ場合）か、均衡待遇の対象（それ以外の場合）かを判断。 ②均等待遇の場合は差別的取扱いの有無を判断。差別的取扱いは禁止。 ③均衡待遇の場合は、個々の待遇ごとに、当該待遇の「性質・目的」に照らして、「職務の内容（業務の内容、責任の程度）」、「職務の内容・配置の変更の範囲」、「その他の事情」の3考慮要素のうち適切と認められるものに基づき判断。その考慮要素の違いからみた不合理な待遇差の禁止。

図2 短時間・有期雇用労働者と通常の労働者との間の不合理な待遇差を点検・検討する手順

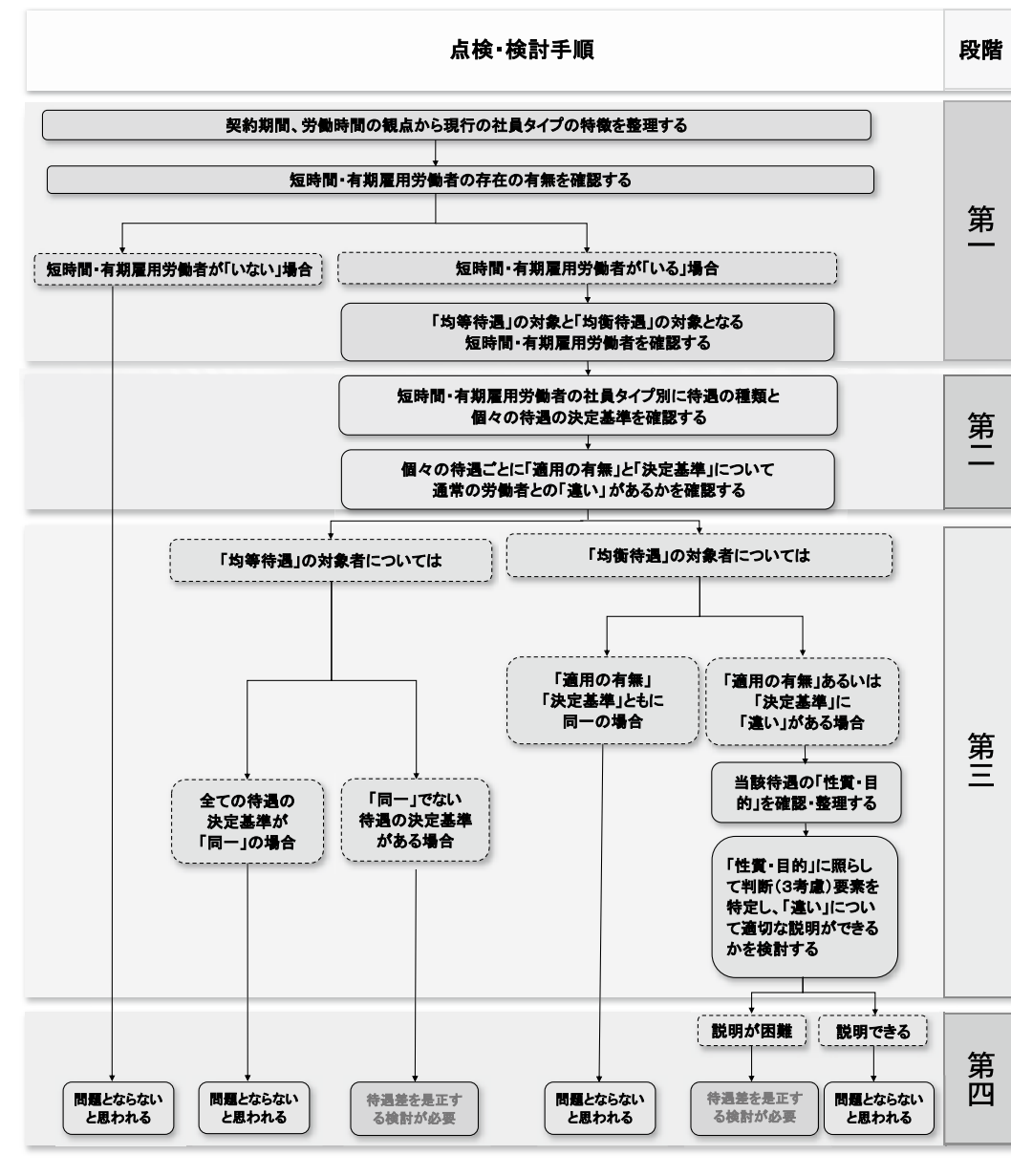


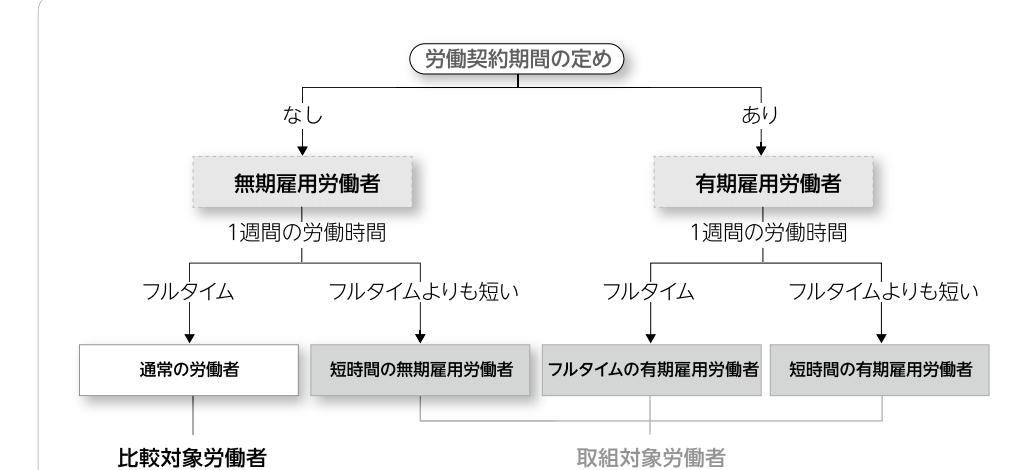
図4 不合理な待遇差解消に向けた取組の対象となる労働者

区分	概要
短時間労働者	労働契約期間の有期・無期に関わらず、1週間の所定労働時間が同一の事業主に雇用される通常の労働者に比べて短い労働者 ※ただし、「短時間正社員」は取組対象労働者には該当しません。
有期雇用労働者	期間の定めのある労働契約を締結している労働者

図5 待遇差の比較対象となる労働者

区分	概要
通常の労働者	いわゆる「正規型」の労働者及び事業主と期間の定めのない労働契約を締結しているフルタイム労働者

図6 取組対象労働者と比較対象労働者の確認の流れ



第2回 自社の状況を点検して待遇差解消につなげる

求められる「待遇差解消」への取り組み

計画的に社内制度の点検を

中小企業において、パートタイム・有期雇用労働法が今年4月1日から適用され（中小企業以外は令和2年4月1日施行）、いわゆる「同一労働同一賃金」への対応が求められることとなります。中小運送事業者においても、「同一労働同一賃金」の導入に向けた計画的な対応が求められます。

特集第2回目となる今回は、不合理な待遇差でないかを点検・検討する手順の全体の流れについて、厚生労働省「不合理な待遇差解消のための点検・検討マニュアル」パートタイム・有期雇用労働法への対応（業界共通編）をもとに紹介します。

なお、同マニュアルは厚労省ホームページ内の「同一労働同一賃金特集ページ」（二次元コード）よりダウンロード可能です。



1 不合理な待遇差を判断する際の枠組み

待遇のあり方を正しく判断し
不合理な待遇差の解消へ

前回は、パートタイムに基づいて作成されたガイドラインの内容について紹介した。待遇差が不合理な労働法とそれガイドラインの内容について、合理的かどうかは、

ガイドラインに沿って判断することとなる。

図1は、不合理な待遇差の判断の枠組みである。判断の際には「職務の内容」、「職務の内容・配置の変更の範囲」、「その他の事情」の3考慮要素に基づき、「違い」を適切に説明できるかを検討する（図3）。

2 不合理な待遇差の点検・検討手順の全体像

点検・検討を通じて
問題点を洗い出し改善に結びつける

図2は、事業主が、合理的な待遇差がないかを点検・検討し、対応策を検討するための望ましい手順の全体の流れを示している。ここでは、段階ごとに実施する内容について紹介する。詳細については、同マニュアルを参照のこと。なお、1～4については、同マニュアルを参照のこと。なお、1～4については、同マニュアルを参照のこと。

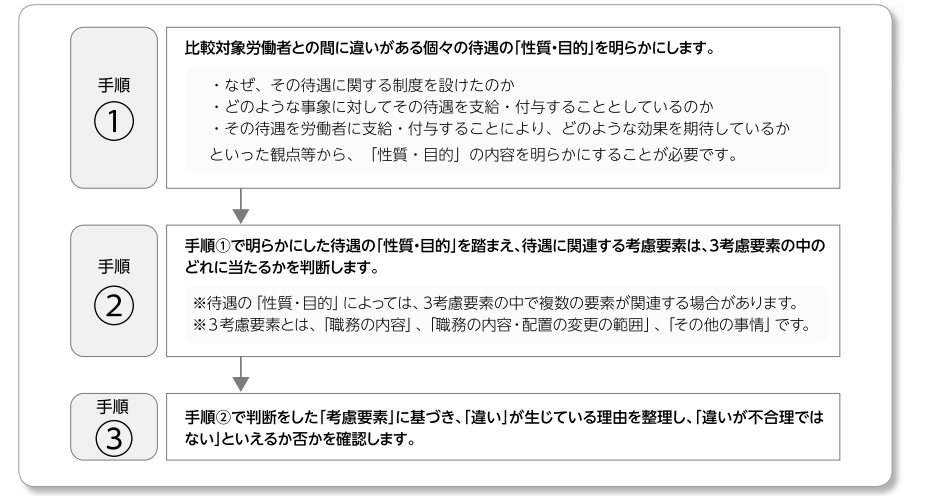
図2は、事業主が、合理的な待遇差がないかを点検・検討し、対応策を検討するための望ましい手順の全体の流れを示している。ここでは、段階ごとに実施する内容について紹介する。詳細については、同マニュアルを参照のこと。なお、1～4については、同マニュアルを参照のこと。

社内制度見直しの必要があれば
早急に対応を！

図2は、事業主が、合理的な待遇差がないかを点検・検討し、対応策を検討するための望ましい手順の全体の流れを示している。ここでは、段階ごとに実施する内容について紹介する。詳細については、同マニュアルを参照のこと。なお、1～4については、同マニュアルを参照のこと。

図2は、事業主が、合理的な待遇差がないかを点検・検討し、対応策を検討するための望ましい手順の全体の流れを示している。ここでは、段階ごとに実施する内容について紹介する。詳細については、同マニュアルを参照のこと。なお、1～4については、同マニュアルを参照のこと。

図3 不合理な待遇差の点検・検討の基本手順



労働者および事業主と期間の定めのない労働契約を締結しているフルタイム労働者である。総合職、一般職、限定正社員など複数の社員タイプがある場合は、全てのタイプの「正規型」の労働者および無期雇用フルタイムの労働者が比較対象労働者となる。

・点検作業においては、最初が職務の内容等が最も近い人から始めてもよいが、順次、全ての社員タイプの通常の労働者との点検が必要となる（図6）。

・短時間・有期雇用労働者から待遇差について説明を求められた場合には、職務の内容等が最も近いと事業主が判断する通常の労働者との間の待遇差について、説明することとなる。

①役職手当が、役職という特定の役割に対して支給する手当であれば、考慮要素は「職務の内容」となる。

②同じ名前前の役職に就く通常の労働者と短時間・有期雇用労働者の「職務の内容」に相違があるかを判断する。

③待遇の決定基準が異なる場合

▽手順1 待遇の決定基準を通常の労働者と短時間・有期雇用労働者との間で異なるものとしている理由について、「職務の内

労働者および事業主と期間の定めのない労働契約を締結しているフルタイム労働者である。総合職、一般職、限定正社員など複数の社員タイプがある場合は、全てのタイプの「正規型」の労働者および無期雇用フルタイムの労働者が比較対象労働者となる。

・点検作業においては、最初が職務の内容等が最も近い人から始めてもよいが、順次、全ての社員タイプの通常の労働者との点検が必要となる（図6）。

・短時間・有期雇用労働者から待遇差について説明を求められた場合には、職務の内容等が最も近いと事業主が判断する通常の労働者との間の待遇差について、説明することとなる。

①役職手当が、役職という特定の役割に対して支給する手当であれば、考慮要素は「職務の内容」となる。

②同じ名前前の役職に就く通常の労働者と短時間・有期雇用労働者の「職務の内容」に相違があるかを判断する。

③待遇の決定基準が異なる場合

▽手順1 待遇の決定基準を通常の労働者と短時間・有期雇用労働者との間で異なるものとしている理由について、「職務の内

本社：東京都品川区南品川 4-15-4 国内拠点：札幌/苫小牧/仙台/北関東/長野/静岡/名古屋/大阪/神戸/九州 研究所：掛川工場 海外拠点：PGF深圳



小惑星探査機「はやぶさ2」が分離・大気圏再突入したカプセルを運んだ同社のトラック



モノはこうして運ばれる

第22回

【はやぶさ2】再突入カプセル輸送

南雲 誠
代表取締役宮原 廣道
専務取締役

ナグモ産業(株)は、昭和56年に南雲誠社長の実父である故・南雲勝利氏が設立。創業当初は航空貨物輸送を主としていたが、エアサスペンション、空調設備、テールゲートリフトなどの装備を導入し、次第に重量物の精密機器輸送へ特化。現在では、半導体関連装置、医療機器、印刷機器、光学機器、およびその他の周辺機器など、あらゆる重量物、精密機器の輸送・搬入・据え付け・移設作業を行つて、千葉県市川市に本社を構えるほか、成田空港事務所、成田空港事務所、京葉物流センターなどを開設。同社が扱う貨物の保管等の機能も持つ。また同社では、精密機器輸送の特殊性から、平成15年にはISO9001・2000を取得したほか、17年

「世界初の試みの成果」経験のないカプセル輸送

今回、同社が輸送したのは、小惑星探査機「はやぶさ2」が小惑星リュウグウから表面物質を採取した「サンプル採取装置」を、大気圏再突入時の熱から守り、地上へ無事に届けるための地球帰還(再突入)カプセル。カプセルは、堅牢なジェラルミン製の輸送用容器に封入されている。

貨物の輸送区間は、羽田空港から神奈川県立研究所開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)相模原キャンパス・地球外試料キュレーションセンターまでの約50キロメートル。小惑星リュウグウで地表から採取したのが4時過ぎ、羽田空港に着いたのが11時半のことだった。

「お客さまから「はやぶさ2」のカプセルを運んでほしい」と連絡を受けた宮原は、約32年かかっているが、その中でも特に貴重な体験でした(宮原専務)。

時間30分ほど早く待機していましたが(同)。

予定通りの待ち合わせの時間を経て、JAXA担当者らと当日の輸送ルートなど詳細について打ち合わせをし、オーストラリアからの飛行機の到着を待たなければならなかった。午前7時20分にジェット機に乗ったカプセルが、無事に羽田空港に到着。JAXA関係者が手作業で行い、宮原専務と亀岡リリーはトラックをジェット機に近づけて待機。後部扉を開け、テールゲートを下に降ろし、積載を待つ。カプセルの入った箱がゲートに乗せられ、いよいよ2人の手に引き渡されて、ここから同社の仕事。カプセルを含めすべての貨物については、床面および固縛面に通常より多めのクッションを使用。また、エアサスの直上にカプセル輸送用容器を積載するなど、最も振動から貨物を守れる配置を工夫した。

そのほか、1人で持ち運びできるような貨物で

エアサス搭載で振動対策「定温管理システム」も

輸送する日程が確定し、12月8日午前6時にチャーター機で日本に到着することが決定した。これを受けて同社では、輸送に使用する車両を6台のエアサスペンション、ウイング、テールゲート、空調設備搭載車とした。特に精密機器には大敵である急激な温度変化による結露を防止するため、厳密な温度管理のできる定温管理システムを構築した。

また、当日に備え車両は整備・点検を徹底し、万全を期して本番を迎えた。

「12月8日は午前5時30分に羽田空港に集合することになっており、弊社出発時間を午前4時45分に決め、前日から熱いから守り、地上へ無事に届けるための地球帰還(再突入)カプセル。カプセルは、堅牢なジェラルミン製の輸送用容器に封入されている。」

精密機器輸送車の装備

①重量物を庫内に積載する際に、威力を発揮するテールゲートリフト

②エアサスペンションでの振動対策は精密機器輸送では必須に、空調設備を完備

③急激な温度差によって結露が発生することなどを防ぐために、定温管理システムの温度記録計で保存・管理される

会社概要
ナグモ産業(株)
(代表取締役 南雲 誠)

千葉県市川市原木2-11-15
昭和56年5月1日
1,000万円
40人(うちドライバー26人)
27台
<http://www.nagumo-sangyo.co.jp/>

本設 社立 千 千
資 資 葉 葉
車 金 県 県
数 数 市 市
両 数 川 川
車 車 市 市
両 車 市 市
車 車 市 市
車 車 市 市

千葉県市川市 ナグモ産業株式会社

一つとして「同じ」がない「精密機器輸送」

宇宙の夢が詰まった「はやぶさ2」カプセル

小惑星探査機「はやぶさ2」から分離・大気圏へ再突入したカプセルがオーストラリアで回収され、航空機で東京・羽田空港まで輸送された。この大役を果たした、ナグモ産業株式会社 南雲誠社長取材した。

「宇宙の旅を経て、羽田空港から神奈川の宇宙航空研究開発機構(JAXA)までの陸路を輸送した。これは緑のナグモトラックだ。今回の輸送は、この大役を果たした、ナグモ産業株式会社 南雲誠社長取材した。」

は、勤続17年のベテラン、物流事業部特殊輸送課の亀岡リリーと、助手を務める宮原専務取締役の2人である。

宮原専務によると、同社へ「はやぶさ2」再突入カプセルの輸送依頼の打診があったのは、昨年11月半ばのことだった。

「お客さまから「はやぶさ2」のカプセルを運んでほしい」と連絡を受けた宮原は、約32年かかっているが、その中でも特に貴重な体験でした(宮原専務)。

時間30分ほど早く待機していましたが(同)。

予定通りの待ち合わせの時間を経て、JAXA担当者らと当日の輸送ルートなど詳細について打ち合わせをし、オーストラリアからの飛行機の到着を待たなければならなかった。午前7時20分にジェット機に乗ったカプセルが、無事に羽田空港に到着。JAXA関係者が手作業で行い、宮原専務と亀岡リリーはトラックをジェット機に近づけて待機。後部扉を開け、テールゲートを下に降ろし、積載を待つ。カプセルの入った箱がゲートに乗せられ、いよいよ2人の手に引き渡されて、ここから同社の仕事。カプセルを含めすべての貨物については、床面および固縛面に通常より多めのクッションを使用。また、エアサスの直上にカプセル輸送用容器を積載するなど、最も振動から貨物を守れる配置を工夫した。

そのほか、1人で持ち運びできるような貨物で

「お客さまから「はやぶさ2」のカプセルを運んでほしい」と連絡を受けた宮原は、約32年かかっているが、その中でも特に貴重な体験でした(宮原専務)。

時間30分ほど早く待機していましたが(同)。

予定通りの待ち合わせの時間を経て、JAXA担当者らと当日の輸送ルートなど詳細について打ち合わせをし、オーストラリアからの飛行機の到着を待たなければならなかった。午前7時20分にジェット機に乗ったカプセルが、無事に羽田空港に到着。JAXA関係者が手作業で行い、宮原専務と亀岡リリーはトラックをジェット機に近づけて待機。後部扉を開け、テールゲートを下に降ろし、積載を待つ。カプセルの入った箱がゲートに乗せられ、いよいよ2人の手に引き渡されて、ここから同社の仕事。カプセルを含めすべての貨物については、床面および固縛面に通常より多めのクッションを使用。また、エアサスの直上にカプセル輸送用容器を積載するなど、最も振動から貨物を守れる配置を工夫した。

そのほか、1人で持ち運びできるような貨物で

「お客さまから「はやぶさ2」のカプセルを運んでほしい」と連絡を受けた宮原は、約32年かかっているが、その中でも特に貴重な体験でした(宮原専務)。

時間30分ほど早く待機していましたが(同)。

予定通りの待ち合わせの時間を経て、JAXA担当者らと当日の輸送ルートなど詳細について打ち合わせをし、オーストラリアからの飛行機の到着を待たなければならなかった。午前7時20分にジェット機に乗ったカプセルが、無事に羽田空港に到着。JAXA関係者が手作業で行い、宮原専務と亀岡リリーはトラックをジェット機に近づけて待機。後部扉を開け、テールゲートを下に降ろし、積載を待つ。カプセルの入った箱がゲートに乗せられ、いよいよ2人の手に引き渡されて、ここから同社の仕事。カプセルを含めすべての貨物については、床面および固縛面に通常より多めのクッションを使用。また、エアサスの直上にカプセル輸送用容器を積載するなど、最も振動から貨物を守れる配置を工夫した。

そのほか、1人で持ち運びできるような貨物で

「お客さまから「はやぶさ2」のカプセルを運んでほしい」と連絡を受けた宮原は、約32年かかっているが、その中でも特に貴重な体験でした(宮原専務)。

時間30分ほど早く待機していましたが(同)。

予定通りの待ち合わせの時間を経て、JAXA担当者らと当日の輸送ルートなど詳細について打ち合わせをし、オーストラリアからの飛行機の到着を待たなければならなかった。午前7時20分にジェット機に乗ったカプセルが、無事に羽田空港に到着。JAXA関係者が手作業で行い、宮原専務と亀岡リリーはトラックをジェット機に近づけて待機。後部扉を開け、テールゲートを下に降ろし、積載を待つ。カプセルの入った箱がゲートに乗せられ、いよいよ2人の手に引き渡されて、ここから同社の仕事。カプセルを含めすべての貨物については、床面および固縛面に通常より多めのクッションを使用。また、エアサスの直上にカプセル輸送用容器を積載するなど、最も振動から貨物を守れる配置を工夫した。

そのほか、1人で持ち運びできるような貨物で

「お客さまから「はやぶさ2」のカプセルを運んでほしい」と連絡を受けた宮原は、約32年かかっているが、その中でも特に貴重な体験でした(宮原専務)。

時間30分ほど早く待機していましたが(同)。

予定通りの待ち合わせの時間を経て、JAXA担当者らと当日の輸送ルートなど詳細について打ち合わせをし、オーストラリアからの飛行機の到着を待たなければならなかった。午前7時20分にジェット機に乗ったカプセルが、無事に羽田空港に到着。JAXA関係者が手作業で行い、宮原専務と亀岡リリーはトラックをジェット機に近づけて待機。後部扉を開け、テールゲートを下に降ろし、積載を待つ。カプセルの入った箱がゲートに乗せられ、いよいよ2人の手に引き渡されて、ここから同社の仕事。カプセルを含めすべての貨物については、床面および固縛面に通常より多めのクッションを使用。また、エアサスの直上にカプセル輸送用容器を積載するなど、最も振動から貨物を守れる配置を工夫した。

そのほか、1人で持ち運びできるような貨物で

「お客さまから「はやぶさ2」のカプセルを運んでほしい」と連絡を受けた宮原は、約32年かかっているが、その中でも特に貴重な体験でした(宮原専務)。

時間30分ほど早く待機していましたが(同)。

予定通りの待ち合わせの時間を経て、JAXA担当者らと当日の輸送ルートなど詳細について打ち合わせをし、オーストラリアからの飛行機の到着を待たなければならなかった。午前7時20分にジェット機に乗ったカプセルが、無事に羽田空港に到着。JAXA関係者が手作業で行い、宮原専務と亀岡リリーはトラックをジェット機に近づけて待機。後部扉を開け、テールゲートを下に降ろし、積載を待つ。カプセルの入った箱がゲートに乗せられ、いよいよ2人の手に引き渡されて、ここから同社の仕事。カプセルを含めすべての貨物については、床面および固縛面に通常より多めのクッションを使用。また、エアサスの直上にカプセル輸送用容器を積載するなど、最も振動から貨物を守れる配置を工夫した。

そのほか、1人で持ち運びできるような貨物で

「お客さまから「はやぶさ2」のカプセルを運んでほしい」と連絡を受けた宮原は、約32年かかっているが、その中でも特に貴重な体験でした(宮原専務)。

時間30分ほど早く待機していましたが(同)。

予定通りの待ち合わせの時間を経て、JAXA担当者らと当日の輸送ルートなど詳細について打ち合わせをし、オーストラリアからの飛行機の到着を待たなければならなかった。午前7時20分にジェット機に乗ったカプセルが、無事に羽田空港に到着。JAXA関係者が手作業で行い、宮原専務と亀岡リリーはトラックをジェット機に近づけて待機。後部扉を開け、テールゲートを下に降ろし、積載を待つ。カプセルの入った箱がゲートに乗せられ、いよいよ2人の手に引き渡されて、ここから同社の仕事。カプセルを含めすべての貨物については、床面および固縛面に通常より多めのクッションを使用。また、エアサスの直上にカプセル輸送用容器を積載するなど、最も振動から貨物を守れる配置を工夫した。

そのほか、1人で持ち運びできるような貨物で

「お客さまから「はやぶさ2」のカプセルを運んでほしい」と連絡を受けた宮原は、約32年かかっているが、その中でも特に貴重な体験でした(宮原専務)。

時間30分ほど早く待機していましたが(同)。

予定通りの待ち合わせの時間を経て、JAXA担当者らと当日の輸送ルートなど詳細について打ち合わせをし、オーストラリアからの飛行機の到着を待たなければならなかった。午前7時20分にジェット機に乗ったカプセルが、無事に羽田空港に到着。JAXA関係者が手作業で行い、宮原専務と亀岡リリーはトラックをジェット機に近づけて待機。後部扉を開け、テールゲートを下に降ろし、積載を待つ。カプセルの入った箱がゲートに乗せられ、いよいよ2人の手に引き渡されて、ここから同社の仕事。カプセルを含めすべての貨物については、床面および固縛面に通常より多めのクッションを使用。また、エアサスの直上にカプセル輸送用容器を積載するなど、最も振動から貨物を守れる配置を工夫した。

そのほか、1人で持ち運びできるような貨物で

物流現場の報告改善!

運転日報もスマホ1つでらくらく

NTTテクノクロス

わくレポ!

検索

安全運行のオアシス

トラックステーション

全国26か所のトラックステーション(TS)は、トラックドライバーの安全運行を支える、長距離運行に欠かせない休憩施設です。

JTA 全日本トラック協会

各施設の運営時間・概要・周辺地図は、JTA 全日本トラック協会のHPに掲載

名称	所在地	電話番号	駐車台数
① 札幌	北海道札幌市東区南一条5-1-1	011-897-9101	39
② 苫小牧	北海道苫小牧市ウツナイ北11-11-33	0144-55-7491	80
③ 青森	青森県青森市大字荒川字品川110-1	017-729-2000	41
④ 仙台	宮城県仙台市宮城野区宮野4-1-15	022-232-9336	39
⑤ 白河	福島県白河郡会津田川大字会津田川15-1	0248-21-7167	45
⑥ 茨城	茨城県小美玉市西郷田新田1390	0299-48-3455	30
⑦ 矢板	栃木県矢板市乙畑440-2	0287-48-1919	46
⑧ 大宮	埼玉県さいたま市東区三郷6-699-1	048-623-6815	41
⑨ 東神奈川	神奈川県大和市上草部588	046-261-1100	97
⑩ 新潟	新潟県新潟市西區山田196-1	025-233-6961	52
⑪ 金沢	石川県金沢市千代町1-21	076-257-2755	56
⑫ 浜松	静岡県浜松市東区流通元町2-3	053-421-5311	116
⑬ 安城	愛知県安城市尾崎町大崎19-1	0566-98-8823	74
⑭ 名古屋	愛知県名古屋市中区東区藤原3-601	052-303-2188	97
⑮ 亀山	三重県亀山市小野町40-586-4	0595-82-3935	82
⑯ 彦根	滋賀県彦根市島本町字むさし2337-1	0749-26-0156	45
⑰ 大阪	大阪府堺市東区木曽町20-1	072-832-2362	80
⑱ 奈良	奈良県奈良市針町487-1	0743-82-0622	60
⑲ 岡山	岡山県岡山市中区倉敷285-19	086-277-4055	53
⑳ 尾道	広島県尾道市高須町字オナズ1193-3	0848-46-1882	37
㉑ 三次	広島県三次市西郷田新田1468	0824-63-0025	30
㉒ 北九州	福岡県北九州市小倉北区東港1-3	093-581-5031	70
㉓ 鳥栖	佐賀県鳥栖市永吉町617-1	0942-83-7035	48
㉔ 諫早	長崎県諫早市長門町1051-12	0957-26-8223	45
㉕ 大分	大分県大分市大字上戸次字宇土ノ口6045-2	097-597-6233	49
㉖ 鹿児島	鹿児島県鹿児島市西別府町2941-19	099-281-5960	50

※駐車台数は大型車とトレーラーの台数の合計。なお、諫早TSは45台の中型車を含む。